

令和6年(1月～12月)労働災害の発生状況

労働者死傷病報告(休業4日以上)の死傷災害により作成。

()内の数値は死亡者数(内数)を表す。

新型コロナウイルス感染症り患による労働災害を除く。

(1)業種別の労働災害発生状況(対前年比)

【表1 業種別の労働災害発生状況】

神戸東労働基準監督署

業 種	令和6年(1月～12月)				前 年 同 期				前 年 比 較				
	死傷者数 (人)		構成比 (%)		死傷者数 (人)		構成比 (%)		増減数 (人)		増減率 (%)		
全 産 業	389	(2)	100.0%	(100.0%)	351	(2)	100.0%	(100.0%)	38	()	10.8%	()	
第一・二次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 含む)	122	(1)	31.4%	(50.0%)	123		35.0%	()	-1	(1)	-0.8%	(-)	
製 造 業	21		5.4%	()	28		8.0%	()	-7	()	-25.0%	(-)	
鉱 業				()				()		()	-	(-)	
建 設 業	19		4.9%	()	27		7.7%	()	-8	()	-29.6%	(-)	
運 輸 交 通 業	52	(1)	13.4%	(50.0%)	48		13.7%	()	4	(1)	8.3%	(-)	
貨 物 取 扱 業	28		7.2%	()	18		5.1%	()	10	()	55.6%	(-)	
農 林 業	2		0.5%	()	2		0.6%	()		()		(-)	
畜 産 ・ 水 産 業				()				()		()	-	(-)	
第三次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 除く)	267	(1)	68.6%	(50.0%)	268	(2)	76.4%	(100.0%)	-1	(-1)	-0.4%	(-50.0%)	
商 業	卸 売 業	15		3.9%	()	12		3.4%	()	3	()	25.0%	(-)
	小 売 業	36		9.3%	()	38		10.8%	()	-2	()	-5.3%	(-)
	上記以外の商業	14		3.6%	()	15	(2)	4.3%	(100.0%)	-1	(-2)	-6.7%	(-100.0%)
	計	65		16.7%	()	65	(2)	18.5%	(100.0%)		(-2)		(-100.0%)
通 信 業	10		2.6%	()	7		2.0%	()	3	()	42.9%	(-)	
保 健 衛 生 業	医 療 保 健 業	11		2.8%	()	6		1.7%	()	5	()	83.3%	(-)
	社会福祉施設	30		7.7%	()	19		5.4%	()	11	()	57.9%	(-)
	上記以外の保健衛生業				()	2		0.6%	()	-2	()	-100.0%	(-)
	計	41		10.5%	()	27		7.7%	()	14	()	51.9%	(-)
接 客 娯 楽 業	飲 食 店	42		10.8%	()	23		6.6%	()	19	()	82.6%	(-)
	ゴ ル フ 場				()				()			(-)	
	上記以外の接客娯楽業	8		2.1%	()	8		2.3%	()		()		(-)
	計	50		12.9%	()	31		8.8%	()	19	()	61.3%	(-)
清 掃 ・ と 畜 業	ビルメンテナンス業	35	(1)	9.0%	(50.0%)	33		9.4%	()	2	(1)	6.1%	(-)
	廃棄物処理業				()	5		1.4%	()	-5	()	-100.0%	(-)
	上記以外の清掃・と畜業	1		0.3%	()				()	1	()	-	(-)
	計	36	(1)	9.3%	(50.0%)	38		10.8%	()	-2	(1)	-5.3%	(-)
そ の 他 の 事 業	警 備 業	23		5.9%	()	15		4.3%	()	8	()	53.3%	(-)
	上記以外のその他の事業	31		8.0%	()	36		10.3%	()	-5	()	-13.9%	(-)
	計	54		13.9%	()	51		14.5%	()	3	()	5.9%	(-)
金 融 広 告 業	5		1.3%	()	5		1.4%	()		()		(-)	
映 画 演 劇 業	2		0.5%	()				()	2	()	-	(-)	
教 育 研 究 業	3		0.8%	()	3		0.9%	()		()		(-)	
官 公 署	1		0.3%	()	1		0.3%	()		()		(-)	
(陸 上 貨 物 運 送 業)	56	(1)	14.4%	50.0%	42		12.0%		14	(1)	33.3%	(-)	

注の三次産業は通常、非工業的業種に運輸交通業、接客娯楽業、貨物取扱業を加えたものをいいますが、ここでは、非工業的業種(商業、通信業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、金融広告業、映画演劇業、教育)